

エゴマ通信 第14号

8/6 生育調査 (町内4圃場)

圃場	草丈(cm)	節数	播種	定植
①	22.1	5.0	6/9	7/7-8
②	29.6	4.7	6/11	7/12
③	35.5	5.2	6/15	7/3
④	33.1	5.4	6/1	6/29-7/1

※各圃場10検体の平均値

播種・定植日による生育の差は生じるものの、梅雨の低温で全体的に生育が遅い傾向が見られました。雑草に負けないように中耕培土をタイミングよく行って下さい。



色麻町エゴマ栽培面積(7月末現在)

転作田	268,864㎡
畑	24,886㎡
合計	293,750㎡

※自家消費を目的とした作付は含まれておりません。

今年も開催 色麻学園 出前講座

6月19日に色麻学園において小学4年生を対象とした生涯学習出前講座が開催されました。

講師として浜口信彦さん(大原)をお迎えし、えごま栽培やその歴史にまつわる話や、生徒さんの質問にお答えいただきました。



色麻学園のえごま

農作業中の熱中症対策

農作業中の熱中症発生データを見ると、7~8月が多く、70~80代の方の屋外作業中に集中しています。農業従事者の中には、知らず知らずのうちに熱中症にかかっているケースも多く、特に高齢の方は暑さやのどの渇きを感じにくいいため、注意が必要です。安全確認のためにマメに連絡を取り合うなどして、しっかり対策をしましょう。

夏の農作業でのポイント

- 計画的に作業しましょう!
日中の気温が高い時間帯の屋外作業は極力避けましょう。どうしても必要な場合は帽子をかぶり、作業時間を短くしましょう。
- 水分・塩分補給の時間をとりましょう!
のどが渇いていなくても、20分おきに休憩し、毎回コップ1~2杯以上を目安に水分補給をしましょう。
- なるべく2人以上で作業しましょう!
なるべく2人以上で作業し、時間を決めて声をかけあったり異常がないか確認し合うようにしましょう。
- ビニールハウスや畜舎も注意!
炎天下ではない施設内も、高温多湿ならリスク大。風通しをよくするなどの対策をしましょう。



万が一に備えて...携帯電話を持って行こう!
緊急連絡先も登録しておこう!